

File Nam: フランス日時計の会会報(No.9)日本語 Japan(目次など一部 Google 翻訳・沖)

カバー写真: モリヌ アン ケイラ (フランス) にあるホテル、ラ メゾン ド ゴディサールは、賢明なモットーを掲げたこの美しい日時計でゲストを歓迎しています。

上: 『日時計ゲームとなぞなぞ』という本が昨年 6 月に出版されました。その内容は、この雑誌の最初の 8 号に掲載されています。これは、発行日に発行された雑誌の各号の「ゲームとなぞなぞ」セクションからのなぞなぞ、認識問題、および簡単なテストをより正確にまとめたもので、合計 32 のゲームとなぞなぞと 32 の解決策が付属しています。無料でダウンロードすることも、<https://www.cadrans-solaires.info/jeux-enigmes/> から紙版で注文することもできます。自分の知識をテストしたり向上させたり、日時計とその科学に親しむための、別の楽しい方法: グノモニクス。

次のページの写真:

ノーモンは、月や火星への宇宙ミッション (このアポロ 17 号の写真) で、宇宙飛行士や科学者が正確な方位を把握できるようにするために、現在も使用されています (これにより、サンプルの位置を決定し、サンプルの位置を調整することができます)。

社説 5

ニュース 6

アンダルシアの日時計 - エステバン・マルティネス・アルミロン 8

太陽恒星時計 - David Alberto と Yvon Massé 10

ヨーロッパミニツアー (2/2) - アリックス・ロワズルール・デ・ロンシャン 12

グノモニクスとスピリチュアリティ - イヴ・オピッツォ 14

エトルリア人の時間 - ミシェル・ティラール 16

日時計と透明性 - ロジャー トレンティ 18

太陽時計の作成 - フランシス・レイマン 20

Stellarium、教室用シミュレーション ソフトウェア (1/2) - Joël Petit 22

「太陽の村」 - マルティーン・ボニファッシ 24

時間、夜を知る - ピエール・ルイ・カンブフォール 26

レイ トレーシング」を使用して文字盤をトレースする - Jean-Luc Astre 28

ノーモニストからの言葉 - イヴ・オピッツォ 30

文字盤メーカーの床 - アトリエ トゥルヌソル 31

焦点を当てる... 32

ゲームとパズル 34

ゲームとパズルの解決策 36 箱の中の太陽 - クロード・ガホン 38

ロジャー トレンティの写真・ページ 3

NASA の写真 (パブリック ドメイン)・ページ 6 と 7

Twitter フィード @MOOC_CS のスクリーンショット・ページ 8 と 9:

記事の著者が提供したイラストと写真・ページ 10 と 11

イラストと写真 David Alberto・ページ 12 と 13

ロンシャンのアリックス・ロワズルールの写真・ページ 15:

イヴ・オピッツォの写真・ページ 16 と 17

写真 ミシェル ティラード - ウィキメディア コモンズ文書 (作成者: SpeedyGonsales - ファイル: Lanena knjiga (Liber linteus Zagrebiensis).jpg - CC ライセンス表示 3.0) - 写真 ミシェル ティラード・ページ 18 と 19

Roger Torrenti のイラスト - 写真 Roger Torrenti - 言及されたサイトのスクリーンショット - 言及されたサイトのスクリーンショット Roger Torrenti のイラスト - 写真 NASS - 言及されたサイトのスクリーンショット・20 ページと 21 ページ:

フランシス レイマンのイラストと写真・22 ページと 23 ページ

Joël Petit によるイラスト・ページ 24

ウィキメディア コモンズ文書 (著者: Jpchevreau -

ファイル: Chemin du Calempaou からの Coaraze 村の秋の眺め.jpg - ライセンス CC BY-SA 4.0) - 写真 Roger Torrenti・ページ 25

写真マルティーン・ボニファッシ、ミシェル・ラロス、ロジャー・トレンティ・ページ 26 と 27

ロジャー トレンティのイラスト - ウィキメディア コモンズ ドキュメント (作成者: Trex - ファイル: Astro Signs fr.svg - CC BY 3.0 ライセンス) - ウィキメディア コモンズ ドキュメント (作成者: Till Credner - ファイル: Zodiac Constellations.jpg - CC ライセンス) BY-SA 4.0)・29 ページ:

ジャン＝リュック・アストルのイラスト・ページ 30

写真イヴ・オピッツォ・ページ 31

ひまわりワークショップの写真・ページ 32:

スザンナ ロドリゲス ペラルタの写真 - ロジャー トレンティの写真 - ジャージー ポストの文書 - 引用されたビデオのスクリーンショット・ページ 33

引用サイトのスクリーンショット - 写真 Roger Torrenti - イラスト Roger Torrenti - サイトの写真 <http://michel.lalos.free.fr>・ページ 34

<http://michel.lalos.free.fr> の Roger Torrenti のイラスト - ウィキメディア コモンズ文書 (ファイル: モーリス・クエンティン・ド・ラ・トゥールの後、ヴォルテールの肖像 (1737 年頃、アントワーヌ・レクイエ美術館)。jpg - パブリック ドメイン)・ページ 35

写真 Roger Torrenti - ウィキメディア コモンズ文書に従って Roger Torrenti を編集 (作成者: luherath - ファイル: Spirada night sky.jpg - ライセンス CC BY-SA 4.0)・ページ 36

ロジャー トレンティのイラスト - ウィキメディア コモンズ ドキュメント (著者: オサマ サーム - ファイル: Street in Babylon.jpg - CC BY-SA 4.0 ライセンス)・ページ 37

ウィキメディア コモンズ文書に基づいたイラスト Roger Torrenti (著者: luherath) - ファイル:

Spirada night sky.jpg - ライセンス CC BY-SA 4.0) · 38 ページ

: 写真とイラスト クロード・ガオン · ページ 39

写真ロジャー トレンティ · ページ 40: 写真ロジャー トレンティ

社説 6 月初旬、ミシェル・ラロス氏が私たちを去り、フランスおよび国際的な日時計コミュニティは最も著名なメンバーの一人を失いました。1 年前、彼はこの雑誌の第 4 号に次のような数行で始まる記事 1 を準備していました。

アンダルシアの日時計 エステバン・マルティネス・アルミロン この記事では、エステバン マルティネス アルミロンが、豊かな歴史を持つこの美しいスペイン地域、アンダルシアの日時計遺産を紹介します。前世紀の終わりに、私たちはウェブサイト www.relojandalusi.org を通じて、アンダルシアに存在する日時計のカタログの作成を率先して提案しました。私たちがさまざまな場所で見つけた少数の日時計の中から、遺産を愛する多くの友人や協力者の熱心な協力のおかげで、610 個の「歴史的な」日時計 (100 年以上前のもの) または最近のものをリストすることができました。パブリックかプライベートか、優れたデザインというか装飾的なもの。記録されたアンダルシア文字盤の地理的分布 その中には、非常に特別な人もいます。他の地域に「移住」し、マドリッド国立考古学博物館、バルセロナ民族学博物館、米国のハーバード大学などの博物館や大学に保存されています。

これらすべての文字盤は、特別かつ広範な文化遺産を構成しており、当社の小さな仮想コーナーから画像として世界に提供しています。太陽は平均して 1 日 7 時間半以上輝いていますが、アンダルシアの日時計の存在は、他の日当たりの悪い場所と比較すると、数値的には注目に値するものではありません。その理由はおそらく、それらが作られた場所と材料だけでなく、遺産保護への関心の欠如にもあります。それは、残念ながら私たちが特定することができた 86 個の欠落した部品によって証明されています。しかし、私たちが誇りに思っているのは、量ではなく質です。320 の歴史的な文字盤と 200 以上 最近製造された文字盤。

アンダルシア文字盤 (コルドバ) イノホサ デル ドウケ (コルドバ) の S. フアン バウティスタ教会 マラガにあるチュリアナの歴史的な庭園のグノモニック複合体 (bibliotecavirtual.malaga.es) ウエルバ、コルテラソール教会の文字盤 (イグナシオ・ガルソン) みんなの日時計 -n°9-2023 年秋 8 ドス・エルマナス (セビリア)、ハシエンダ・イバルブル (ヘスス・マリン) 教会駅 サンルーカル・デ・バラメダのマリア・デ・ラ・オ (カディス) これらの中で、ローマ起源の 7 点、アンダルシア起源の他の 7 点、ルネサンス都市ウベダ (ハエン県) の記念碑的複合施設の文字盤、ウエルバのアラセナ山脈の半円形の文字盤、グラナダのサン・ヘロニモ修道院の三重文字盤、マラガの歴史あるチュリアナ庭園の 71 面の読み取り面を備えたノーモニック コンプレックスなど、本物の宝石です。最新のもののの中で、コルドバのメルセド宮殿の記念碑的な垂直文字盤は、特に言及に値します。州ごとの分布は不均等ですが、ほぼすべての州に日時計を収めている、または納めていた重要な記念碑があります。7 つの文書化された作品があるセビリアのヒラルダ、コルドバのモスク、アルメリアのアルカサバ、ハエンとグラ

ナダの大聖堂、カディスのバエロ・クラウディアのローマ遺跡、そしてグラナダのアルハンブラさえも。また、150 個以上の日時計を備えた教会やその他の宗教的建造物や、特にコルティエーホやアシエンダ (伝統的な田舎の家) など、農村部に保存されている 100 個以上の日時計も忘れてはなりません。最後に、アンダルシアの地中海と大西洋の海岸について言及する必要があります。

ここでは、近年、多くの作品がビーチや海上遊歩道に設置されています (雑誌 L'Astronomie de la SAF、2012 年 11 月の第 55、57、59 号、および 60 号を参照) および 2013 年 1 月、3 月、4 月)。

日時計を通してアンダルシアの日時計を知る良いきっかけになります。ハエン大聖堂 グラナダのアルガリネーホにあるサンタ マリア ラ マヨール教会 (M. ピサロ) グラナダの聖ジェロニモ修道院 コルドバのラ・メルセド宮殿 トロクス・コスタ州ロス・リャノスにある記念碑的な文字盤 (マラガ) ウベダ (ハエン) のサンティアゴ病院 アルメリア、クエバス・デ・アルマンソラのエンカルナシオンの聖母教会 (A. カニョネス) ラ・ズビア (グラナダ) のラ・アスンシオン教会

ヨーロッパミニツアー (2/2)



1



2



3



4



5



6



Cadrans solaires pour tous - n°9 - Automne 2023

ロンシャンのアリックス・ロワズルール

ヨーロッパの日時計ミニツアーの第 1 部 (第 8 号に掲載) を終えた後、著者は写真とともに私たちがフランス地方と近隣諸国の散策に誘います。東から、ドイツのハイルデルベルク城のファサードにある日時計 (die Sonnenuhr) から始めます。タイムラインは午前 6 時から午後 3 時まで引かれ、ローマ数字で番号が付けられます。時線を横切る弧は日周弧です。スタイルの影が辿る道によって、黄道帯の兆候が現れます。(

写真 1(2019 年 4 月 29 日午前 11 時 48 分撮影)。ミュンヘンのアルテス市庁舎では、午後以降に下降する文字盤、コーティングに彫刻とペイントが施され、色付きの 8 の字曲線を備えたライン、日周弧、「ボール状」の極スタイルが施されています。

写真 2 - (2017 年 10 月 30 日午後 3 時 24 分)。卓越した時間測定の国であるスイスと、美しい光に照らされたジュネーブ。この優雅な午後の文字盤/四分円形は、太陽が四半円の中心に置かれ、1643 年に作られたスタイルです。

写真 3(8 月 25 日 2017 年午後 2 時 55 分)。カタルーニャのヴァル・ダランにある小さな中世の村、ヴェイリャ、夏の日の圧倒的な太陽の下での文字盤 (レロトジュ・デ・ソル)、アンテナの影が、中心部に植えられたスタイルの影と戯れているようです。4 枚の花びらを持つ様式化された花。

写真 4 (2016 年 8 月 1 日午前 11 時 21 分)。リスボンで、たとえ見えなくなっても装飾に溶け込む文字盤 (relógio de sol) があるとすれば、それは側面に置かれた大聖堂 (Sé de Lisboa) の文字盤であり、非常にシンプルだがわずかにエンボス加工が施されており、時の試練に耐えてください。

写真 5 (2022 年 5 月 4 日午後 5 時) 32)。スコットランドには、エディンバラに保管されている素晴らしいモデルのように、屋外に設置されていたり、美術館に保管されている美しい文字盤がたくさんあります。ここは国の北東部にあるストーンヘブンのもので、古い石の上に置かれ、港を見下ろしています。太陽の光がなくても、素晴らしい天体です。

写真 6 (-2022 年 8 月 6 日午後 3 時 17 分)。ブルターニュを通過...ランデルノー (29)、この 16 世紀のギラルド邸の暖炉の上、まったく予想外の場所にあり、この魅力的な小さな文字盤には 2 頭のライオンが飾られています。

写真 7 (-2017 年 8 月 4 日午前 11 時 20 分)。アルザスでは、メッツァラルの一戸建て住宅 (68) のように、花が咲き誇るカラフルなファサードが目を楽しませてくれます。大きなカラフルな文字盤には、アルザス語の美しい引用文が付けられており、ソン (太陽) という言葉が中央に表示されています。

写真 8 (2017 年 8 月 15 日午後 3 時 2 分)。

ポルト・ド・フランスの要塞塔の上に位置し、抜け穴と 2 隻の砲艦がそびえ立つテュルクアイム (68) のそれを共有しないわけにはいきません。30 分は短い線で示されています。まさにパレイドリア！

写真 9 (-2017 年 8 月 13 日午後 1 時 46 分)。

オートサヴォワ山脈の窪みで、サモエンヌ (74) の影と太陽と遊ぶ。1986 年のモダンな文字盤は、この地域の装飾を背景に提示され、フェスティナ スローの引用で仕上げられ、地形データが示されています。：高度、経度、緯度。

写真 10 (-2017 年 8 月 21 日午後 3 時 5 分)。

強烈な青空の下、プロヴァンスの小さな片隅、ブラウヴァック (84)。

教会の塔の上に、時間の経過とともに使い古されたかなりシンプルな日時計が置かれている。

写真 11 (2016 年 4 月 27 日午後 2 時)。海の小さな隙間... サルテーヌ (2A)、コルス・デュ・シュッド、サント・マリー教会の鐘楼にある、矢型の南方日時計。石の厳格さが、空の明るい青によって和らぎました。

写真 12 (2021 年 8 月 6 日午前 9 時 31 分)。

ポルトブーのセラミック文字盤の海洋要素で美しく装飾されたこの壁を見て、まだ海側に留まりましょう (66)。

写真 13 (8 月 13~16 日) 2016 年午後 4 時 59 分)。また、現代美術と天文学を組み合わせたソレードの文字盤 (66)、

夜に撮影したサン・セヴェールのセメントに描かれた文字盤 (40)、この愛らしいハート型の文字盤についてもお話したいと思います。モルターニュ・オー・ペルシュの小塔のある家 (61)、モントロー・フォル・ヨヌの冬の太陽を求めて作られたこの大きな文字盤 (77)、

その他にもたくさんあります。でもスペースが足りない...もしかしたら今後の号で登場するかも？

ニュース Twitter アプリケーションの @MOOC_CS アカウント (名前変更) を使用すると、

日時計の歴史、デザイン、製造に興味のあるすべての人が、この分野の国内外のニュースをフォローできます。平均すると、週に 7 ~ 10 件のツイートまたはリツイートがあり、知識を完成させたり、特定の成果からインスピレーションを受けたり、特定の概念に疑問を抱いたり、新しい教育リソースを発見したりすることができます。過去 3 か月間のツイートの一部がこの見開きページに集められています。アンダルシアの日時計 エステバン・マルティネス・アルミロン この記事では、エステバン マルティネス アルミロンが、豊かな歴史を持つこの美しいスペイン地域、アンダルシアの日時計遺産を紹介します。私たちが率先して提案したのは前世紀の終わりでした。

「太陽の村」 マルティエヌ・ボニファッシ (P24-)

この短い記事を読めば、次回ニース地方を訪れる際には、コアラゼへの訪問が不可欠であると確信できるはずですが、コアラゼは、ニース後背地の多くの村と同様、特に人間や病気から村を守るために岬に

建てられた要塞化された中世の村です。この村はニースからパイヨン渓谷に沿った曲がりくねった快適な道を通って 30 分で到着します。ロッカ・シエラの頂上にそびえるコアラゼ村 コアラゼは、その本物の性格、太陽の光（「太陽の村」というニックネームを主張しています）、そこで開催されるピルウワン世界選手権、そして最後にそこで見つかった多数の日時計で有名です。実際、村を歩いたり、村の周囲の家々に沿って歩いたりすると、



ファサードにぶら下がっている多数の日時計を見つけることができます。これらはさまざまな程度の知識的関心を持っていますが、その多くは特別な注目に値します。しかし何よりも、有名な芸術家によって作られ、特に市庁舎の壁と教会の麓にあるフェリックス・ジョルダン広場に設置された約 10 個の文字盤が、コアラズの日時計の伝統を特別なものにしてしています。これらの文字盤の発案者は、詩が好きな若い村長ポール マリ ダントワヌと彼の友人ジャン コクトーです。彼らは 1955 年から 1970 年にかけて、世界中の詩人を魅了する「プロヴァンスの詩との出会い」を共同で組織しました。彼らはまた、友人の芸術家の間で「芸術作品にもなる日時計」の制作を推進することを決意した。ポール・マリ・ダントワヌの後継者となった市議会議員が共有したこのビジョンにより、今日では、ジャン・コクトーの「トカゲ」（写真 1）、「ひまわり」など、精度が高く芸術的に優れた日時計を鑑賞することができます。ギルバート・ヴァレンティン作（写真 2）、モナ・クリスティ作「The Ride of Time」（写真 3）、ジョルジュ・ドゥーキング作「The Fabulous Animals」（写真 4）、エンジェル・ボンセ・デ・レオン作「Blue Time」（写真 5）、緑と金のニシキヘビとその冠」（写真 6）、バーナード・ゲッツ作「ルー・テム・パッサ、パッサ・ルー・ベン」ベンジャミン・ボーティエ作（写真 7）、ファビエンヌ・バール作「太陽の競争」（写真 8）、サッシャ・ソスノ作「胸像」（写真 9）とアンリ・マッケローニ作「シニフィアンを求めて」（写真 10）。

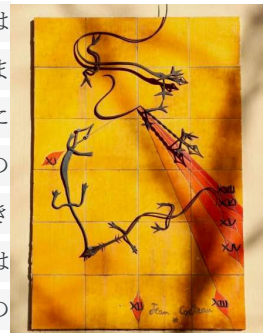




Photo 2



Photo 3



Photo 4



Photo 5



Photo 6



Photo 7



Photo 8



Photo 9



Photo 10